

## 日本福祉リハビリテーション学院同窓会 平成 27 年度第 3 回役員会 議事録

日時：平成 28 年 2 月 2 日（火曜日）19：00～21：00

場所：かでの 2.7（320 号室）

出席者：藤澤会長（PT3 期）・坂口副会長（PT4 期）・小山副会長（OT3 期）  
浅野副会長（ST1 期）・中園学術局長（PT8 期）・南部学術局 局員（OT2 期）  
加藤学術局 副局長（ST3 期）・遠藤広報局 副局長（PT16 期）  
早瀬事務局長（PT7 期）・斉藤事務局 副局長（PT8 期）

全 10 名

### 議題

#### I. ST 学術局症例検討会の報告（浅野副会長）

- ・ 12/5 に ST 会議と ST 症例検討会を日本医療大学にて実施した。参加者は 20 名。
- ・ まだホームページに症例検討会の実施報告が上がっていないため、実施報告を作成し広報局にホームページに載せてもらうように依頼する。

#### II. 2014 年度卒業生 会費納入についての経過報告（藤澤会長）

- ・ 資料上では未納者は 25 名となっているが、もう一度、藤澤会長が人数を確認する。
- ・ その上で、残りの未納者に対して、直接電話して振込を促す。  
直接電話するのは、藤澤会長、坂口副会長、小山副会長、浅野副会長の 4 役とし、それぞれ PT・OT・ST の卒業生を担当する。
- ・ 今後の予定
  - ⇒ 藤澤会長が人数確認して 4 役にメール配信
  - ⇒ 未納者リスト作成を 2 月 12 日（金）までに実施
  - ⇒ 未納者への電話連絡は 2 月 25 日（木）までに終了

#### III. 予算案・事業計画（研修会予定）の報告・検討

##### 1) PT/OT/ST 合同研修会について（中園学術局長）

- ・ PT/OT/ST 合同研修会講師案と予算案の説明あり。
- ・ 資料①の予算案は合同研修会にかかる費用のうち、PT 経費分のみの記載となっている。

##### 【決定事項】

- ・ 7 月 24 日（日）に合同研修会を開催できるように進めていく（太田先生のスケジュールをもとに）。
- ・ PT 講師候補：第 1 候補はスポーツ分野の綿谷先生、第 2 候補は野崎先生に決定（OT/ST の講師と就業分野を分ける事を考慮）。依頼は坂口副会長から行う予定。
- ・ 予定参加人数は最大 100 名、研修時間は 13:30～17:00（受付開始を 13:00 とする予定）。

講師の講義時間は1人につき45分を目安にする。

- ・講師への依頼文章を中園学術局長が作成する（当日の講義の際に内容の統一性を出す必要があるため）。

#### 【要確認事項】

- ・STは第1候補に金浜先生が挙げられている。まだ依頼はしていない。今後、講師紹介（経歴）と役員の承認が必要。
- ・OTは今後卒業生を中心に候補の選定を行う。分野は在宅関連となる予定。
- ・場所はかでの2.7の会議室、もしくは札幌医科大学付属病院内の講堂（以下、講堂）となる予定。講堂の使用確認を藤澤会長が行い、使用できるのであれば講堂で開催するよう進めていく。
- ・OT/ST分を含めた予算案を作成し承認を得る。
  
- ・今後の予定
  - ⇒ OT/ST学術局は2月15日（月）までに第2候補まで選定し講師の詳細を役員メールで配信する。
  - ⇒ 2月19日（金）までにネット会議にて講師の承認を得る。
  - ⇒ 2月末までには講師に打診する。

#### 2) PT学術局（中園学術局長）

- ・予算案、研修会案は承認された。

（詳細）

- ・2名の講師候補（中嶋先生、小松原先生）より、第1候補は中嶋先生で進めていく。
- ・時期は合同研修会とは別の時期で進めていく（講師の都合によるが秋季あたり）。
- ・場所は日本医療大学（恵み野キャンパス）の予定。

#### 3) OT学術局（南部学術局 局員）

- ・予算案、研修会案は承認された。

（詳細）

- ・講師は南部先生に依頼。
- ・時期は秋季（候補：10月1日、2日、15日、16日）。
- ・場所は日本医療大学（恵み野キャンパス）または定山溪病院にする予定。
  - ⇒ 昨年から2.7で実施したところ実技が行いにくかったため。

#### 4) ST 学術局（加藤学術局 副局長）

- ・研修会案は承認された。

（詳細）

- ・症例報告会を 2 回実施する。
- ・7 月に旭川赤十字病院、10 月に日本医療大学（恵み野キャンパス）で実施予定。
- ・旭川で行う経緯として、日福 ST 学科卒業生が、旭川市(および旭川市周辺)の病院や施設で勤めている人数が多く、札幌勢に比し勉強会へ参加する人数の割合が多い傾向があり、札幌や札幌近郊での開催以上に参加人数が多くなる可能性がある。また、今まで参加したことのない方が参加するきっかけとする。
- ・非会員の参加費は無料にする。
- ・予算案について、講師宿泊費、接待交際費、消耗品費、会議費、会議名が不足していたため、追記・修正する。完成後、2 月中に役員メールで配信することとなった。

#### 5) 事務局（斉藤事務局 副局長）

- ・予算案は承認された。

（詳細）

- ・接待交際費（懇親会補助費）は 25 名で予算を上げていたが、懇親会補助は経験年数 10 年以下に限定されるため、15 名に修正した。
- ・印刷製本費は各局分の予定枚数分を計算し、事務局予算として計上する。
- ・卒業前同窓会入会説明資料は事務局、広報局の両方で予算が上がっていたため、事務局側で予算を計上する。

- ・坂口副会長より懇親会補助費について提案

⇒ 経験年数 10 年目以下を対象に役員会後の懇親会の補助費（2,000 円）を計上している。

若い人たちが参加しやすいように作ったものだが、成果としてはどうか、残した方が良いのか、見直しが必要か議論したい。

⇒ 参加率が良くないことはあるが、来てくれている人たちもいる。実際に来てくれた人は懇親会について前向きな意見（つながりが持てたなど）もあった。

⇒ 懇親会補助費は今後も継続していく方向で決定。

#### 6) 広報局（遠藤広報局 副局長）

- ・予算案は承認された（ドメイン更新作業代については後日）。

（詳細）

- ・昨年夏から遠藤広報局 副局長がホームページ更新に携わっている。
- ・26 年度までは広報局は教員のみで作業しており、会議費・旅費交通費は不要であった。

今年度は副局長が病院勤務の卒業生であるため、平成 28 年度より会議費・旅費交通費を計上する。

- ・ドメイン更新作業代の勘定科目をどうするか
- ⇒ 現在使用している収支報告書の勘定科目では適したものがない。
- ⇒ 事務作業代のことと考えて、勘定科目に新たに「作業費」を追加する案が挙げられたが、役員会内で一致した意見が得られなかった。
- ⇒ 後日、坂口副会長からネット会議でドメイン更新作業代の勘定科目について検討・報告することとなった。

#### IV. 広報局から報告・検討事項

～サーバーレンタル料の支払い・決算時の収支報告公開・新規会員への説明について～

(遠藤広報局 副局長)

- ・現在、サーバーレンタル料 (2, 500 円/年) は個人のクレジットカードにて支払いをしている。名義が個人であり、支払いの記録も残らないため、平成 28 年度からは支払い方法を振り込みに変更。平成 28 年 4 月にメールにて請求される。
- ・請求後の流れは、振り込み先を事務局 (現在は斉藤事務局 副局長) に連絡し、振り込みを依頼する。
- ・前回の役員会にて、平成 27 年度決算時の収支報告をホームページに掲載することになっているため事務局に準備を依頼。
- ・新規会員 (平成 27 年度の卒業生) へ向け 3 月 2 日～3 日に、坂口副会長から入会の案内 (会則の説明、入会金の手続き等) を説明し、渋川広報局長から同窓会ホームページの説明とメーリングリストへの登録を実施する予定。

#### v. 檜館先生、辰巳選手への支援金とパラリンピック講演会について (坂口副会長)

- ・同窓会からの支援金 (10 万円) は会長の個人口座から引き落とされているため、通帳コピーを取り、収支報告の際の資料とする。
- ・講演会の時期はパラリンピック後の秋を考えているが、学術局研修会の時期を考慮しながら決定していく。

#### VI. 決算報告について (坂口副会長)

- ・本来であれば、年度内に決算報告を上げて承認を得るべき。今後は次年度に持ち越さないよう進めていく。

## 次回役員会議題

- ・平成 27 年度決算報告の承認
- ・平成 28 年度の活動報告、進行状況について（合同研修会、学術局各研修会について）

## 次回役員会日程

平成 28 年 5 月 7 日（土）15：00～17：00

場所はかでの 2.7 の予定

役員会後は懇親会の予定